



名取しげはる

Natori Shigeharu

後援会報

しげはる通信 SHIGEHARU NEWSLETTER

令和3年2月発行

第4号

〔発行〕名取しげはる後援会
〔発行責任者〕小池与左衛門

後援会の皆様 本年もよろしくお願い致します。

普通の年でしたら「希望に満ちた新春をお迎えのことと思います。」と申し上げるところですが、今年は少し違います。

遠来のお客様や帰省するご家族も少なく、寂しくまたご心配を抱えてのお正月を迎えておられるご家庭もあるのではないかと拝察致します。

今もなお、新型コロナウイルスの終息に向けての先は見え、不安感ばかりが増幅されている現状であります。しかし、明けぬ夜はありません。人類は、いままでも幾多の困難や危機を乗り越えてきた歴史があります。世界中の人々の叡智と努力によって、未曾有の危機も必ずや明るい光が見えてくるはずで

す。今、私たちは新しい生活様式をしっかりと実践する中で、困難な状況に耐え、

やがて来る明るい時代に向かって力を蓄えておくべき時かと考えます。後援会の皆様には、どうか一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

未曾有のコロナ禍ではありますが、私自身決してひるむことなく、また怖気づくことなく立ち向かっていく覚悟でございます。

さて、今年は任期4年の区切りの年です。常に立候補を決断した時の初心を思い出し、全力で町政に傾注して参りました。今年は、コロナを乗り越え、少しでも早く平穏な日常を取り戻せるよう、より一層後援会の皆様のご支援をお願いして挨拶といたします。

富士見町長 **名取 重治**



一日でも早く普通の日常を取り戻したい。困難の中でも平常心で立ち向かう！

継続は力なり



後援会長
小池 与左衛門

会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は名取しげはるに絶大なご支援賜りまして感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染で世界中が未曾有の混乱に陥りました。現在もその収束の光が見出せない状況です。

富士見町においては、町民への定額給付金や持続化給付金支給、観光施設、飲食業への支援は町民にとっては大きな支えとなりました。名取町政にとっては未曾有の事態への対応でありましたが、この迅速な対応は、町民目線に立った町政運営だと評価されました。

さて、名取しげはる代表は、今年の夏で1期4年の区切りになります。コロナによって停滞した町内産業や住民福祉の更なる向上、公約道半ばの残された課題に向けて、コロナ収束後の再生富士見町を再度託したいとの声が聞こえてきます。

今年も会員の皆様の闊達なご意見をいただき、名取しげはる町政の後押しができるよう、皆様のご協力をお願いします。

コロナ渦の一年を振り返って

令和2年度
活動報告



経済回復キャンペーン みんなで富士見を元気にしよう

各団体との連携で、コロナ関連の経済対策を実行する。



新型コロナウイルス感染症の 拡大防止に向けたお願い

4月緊急事態宣言が全都道府県への拡大を受け、広報車にて大型連休の不要不急の外出自粛を訴える。



3月4日

瀬沢新田出身 名取燎太(東海大学)さんが表敬訪問。新春の箱根駅伝では4区区間2位の好成績で活躍。



5月19日

諏訪養護学校高等部 ふじみの森分教室の生徒さん(富士見高校内)よりマスクをご寄贈いただきました。



5月28日

太田さかえ様(富士見)より手造りマスクをご寄贈いただきました。町の福祉事業等で活用させていただきました。



6月24日

中田久美様(ご家族が高森在住)よりご寄付を頂きました。町のスポーツ振興や子供達の為に活用させていただきます。



7月2日

LCV「新型コロナとどう向き合う」地域振興券の発行他、コロナ支援策についてリモートインタビューを受ける。



7月12日

自らの地域は自らで守る。町内連携を重視して、富士見町内12ヶ分団による消防団水防訓練実施。



10月21日

平成29年10月10日から令和2年7月6日まで、「交通死亡事故ゼロ連続1000日」を達成し表彰される。



令和3年 1月10日

富士見町消防団出初式。今年1年無火災でありますように。

名取しげはる
後援会事務所

〒399-0211 富士見町富士見 6444

お問い合わせ

TEL.0266-62-3878

✉ natorishigeharu@po32.lcv.ne.jp

ホームページ

名取しげはる 検索

<http://www.lcv.ne.jp/~shigeharu/>

